

平成30年度 事業報告書

令和元年 6月

公益財団法人 国際平和機構

公益事業 1 環境教育事業

当財団は貧困、環境破壊の脅威から人間の安全保障を図り、ひいては世界の平和な環境づくりを行うことを目標に国際交流を重ねている。

今年度は、ベトナムとの環境教育事業を視野に入れ、2019年4月21日(日)に「日本・ベトナム環境フォーラム」を行うべく調査・準備を行った。ベトナムでは近年の経済発展を背景に、その開発に伴う環境問題の悪化は深刻さを増してきている。水質汚濁、廃棄物処理等の問題が顕在化され、環境教育がますます注目を集めているところである。こうしたベトナムでの環境問題を背景に、4月に予定している環境フォーラムではベトナムの環境問題の共有、日本の環境技術の周知、普及を行い、日本とベトナムの相互理解、共通課題の解決を図ることを目的とする。こうした目的を達成するために今年度はベトナム天然資源環境省の方をご招待し講演を頂くことを予定している。また環境分野に関連するベトナム民間企業の方々の参加も呼び掛けている。

※付属明細書 1

公益事業 2 文化交流事業

2020年には東京オリパラを迎え、野球・ソフトボール競技が福島県で開催されることから、世界中に福島の安全安心を発信する絶好の機会と位置づけ、「スポーツ文化フォーラム」(仮称)、「子どもの健康教育フォーラム」(仮称)の福島での開催を目指し準備を進めている。上記フォーラムを通じ、わが国の充実したスポーツ文化と教育システムを、広くアジア諸国に伝えるとともに、相互に学び合う機会を創出していく。

今年度は専門家等と協議、協力を得ながら企画の準備、調査を行った。日本コーチング学会・NPO法人日本ティーボール協会・アジアティーボール連盟、日本幼少児健康教育学会等と連携し協議を進めているところであり、アジアの地域3～5ヶ国から青少年スポーツ指導の見識者等を招き、青少年の健全育成のためのスポーツ指導のあり方を考究するためのフォーラムや、アジア地域の幼児期・児童期の子どもたちの生活習慣を考察したうえでの、健康教育の諸課題についてのフォーラムを目指している。